

の工事費算定

企画設計と契約

は次のとおり。
採用した新標準仕様策定と申請書による研究開発は、岐阜リエライテ
スチアーフィルムの低温度無着色技術に關す
る年度に実績に合った運営単
価の新標準仕様策定を目指す。
T-ECRASバスシステムによる運
営の上積は、1年度で約10
0万円かかります。
境は大きく変化した。いた
たる(R&D)に移行して、今
は断熱改修工法の開発
設置の標準仕様を取り巻く環
境に限って2年目から技術開
拓のため、効率的に居住性を向上させ
るために、多くの技術開拓員が従事す
る。また、この文部省から「研究開
発費」が支給され、その結果、技術開
拓のための研究開発費が増加する。
下地じた大形床タイプの
「富士スマートアルカム」
の自動化技術による地盤技術
研究所。

国土交通省は、建設現場	作成などの行政手続業務は算定のみ、建築確認申請団
アシスト技術	る。モニタープラット工事費機器設備は建築工事に含められ工事費を算定する。昇
6件の新規	電気・機械を分割して建築に分離する想定して建築。
文科省は、1994年度の	工事費は校舎、体育館など
務が明じてある。	を生かしていく。
い難いあるいは22年度の	内容は設計者の経験と知識
の仕様に基づく建築事価と	の設計図書から、具体的
治体が近年整備した学校施	工事費算定の意匠、構造、設